

## Japan Expo Malaysia 2018

イベント概要：

日時：2018年7月27日（金） - 29日（日）3日間 10:00 - 22:00

会場：Pavilion Kuala Lumpur

主催及び運営：G-Yu Creative Co., Ltd.

対象：アッパーミドル層。若者 40%、家族 40%、その他 20%

予想動員数：15万 - 20万人/3日間（見込み）

実施内容：

- ・ 啓発ポスター展示
- ・ 正規品・海賊版サンプル展示
- ・ 著作権意識アンケート及び啓発ノベルティー（クリア・ファイル）配布
- ・ 著作権啓発ステージ（著作権〇×クイズ）及び事後アンケート

内容：

本イベントは在タイのG-Yu Creative Co., Ltd. が開催したもので、タイでは過去5回、マレーシアでは過去1回の実施実績がある。

会場となる Pavilion Kuala Lumpur は、クアラルンプール有数の繁華街 Bunkit Bintang の中でも最大規模の高級ブランドを集めたショッピング・センターであり、現地人のみならず、観光客も含め、市中最大の集客力を誇る。

会場は正面入り口を入ってすぐの吹き抜けの地下部分にあり、イベント開催場所としては、まさに理想的な場所である。

ブースとしては文化庁/MyIPO/当機構のものに加え、フジフィルム（チェキ販売）、サクラコレクション及びムゲンコレクション（以上キャラクターグッズ販売）、参加歌手のファン交流ブースがあった。



会場外観



会場（舞台手前右側ブース外側右上が CODA ブース）



会場（左右にブース、中央奥に舞台）

今回は地下1階の会場（舞台及びブース）に加え建物6階の日本に特化した飲食街 Tokyo Street にブースを設営、山形県や福島県の物産ブース、舞台に出演したアイドルのグッズ販売店、地元の日本グッズ販売店等が出店していたが、比較的静かであった。



6階のブース（物産店等）



6階のブース（物販店等）

また、外の会場正面入り口前には、飲食店舗が構えられ、また不定期にコスプレ・ショーも開催され賑わっていた。マレーシア著作権法においてコスプレは著作権侵害だが、MyIPO、Rashidah 氏からの特段の指摘はなかった。



会場外の店舗



会場外のキャラクターたち

### ① ブースにおけるアンケート実施

7名で3日間に渡り英語/マレー語のアンケートを実施、ノベルティーのクリア・ファイルが好評だったことと、積極的にアンケート記入を依頼したこともあり、1,000件の目標に対し、1,096件のアンケートを回収した。

スタッフは、子供やお年寄り、また言葉の不自由な方にも親切に内容を説明、代わりに回答を記入する等かなり丁寧な対応をし、回収率向上に寄与した。



熱心にアンケートに答える人々

### ② ○×クイズ

以下の日程で、MyIPO と CODA が、舞台上で○×クイズを実施した。

7/27 17:30 - 18:00

7/28 11:00 - 11:30

7/29 13:30 - 14:00

著作権を守り、正規品を購入するだけでなく、クリエイターに支払われるべき使用料を広告収入の形で搾取し、スパイウェアやマルウェアをPCその他デバイスに感染させ、ユーザの個人情報、支払い情報、パスワード等々を盗む海賊版サイトを視聴しないよう訴えた。

聴衆は、熱心に話を聞き、ジョークに笑い、上々の反応で、楽しみながら著作権の重要性や海賊行為防止について学んだ。事後のアンケートは、450件の目標には届かなかったものの、320件を回収した。

事後には、ブースに来る聴衆も多く、「大変勉強になった」「もう海賊版は買わない」「著作権の大切さが分かった」「侵害サイトの怖さが分かった」「どこに行ったら正規品を買えるか」等々熱心な意思表示や質問が続いた。



ブースに群がるクイズ回答者たち



○×クイズの様子

以上